



No. 3-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成22年度第2回

国道24号
き ほく ひがし
紀北東道路

【再評価】

平成22年9月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 関係自治体の意見等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

事業の目的

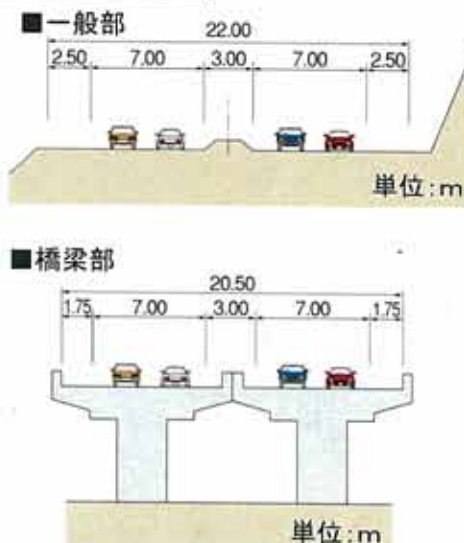
- 広域連携強化による観光産業の支援
- 広域連携強化による産業や物流の支援
- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保

事業の概要、進捗状況

区間	はしもと こうやぐちちょうおおの (起)和歌山県橋本市高野口町大野 きかわ じんりょう (終)和歌山県紀の川市神領
道路延長	L=16.9km
構造規格	第1種第2級
設計速度	100km/h
車線数	4車線
標準幅員	W=20.5~22.0m
計画交通量	23,500台/日
全体事業費	1,200億円
事業化	平成5年度
都市計画決定	平成10年度
用地着手	平成14年度
工事着手	平成18年度
事業進捗率	約63%(平成22年3月現在)
用地取得率	約98%(面積ベース:同上)



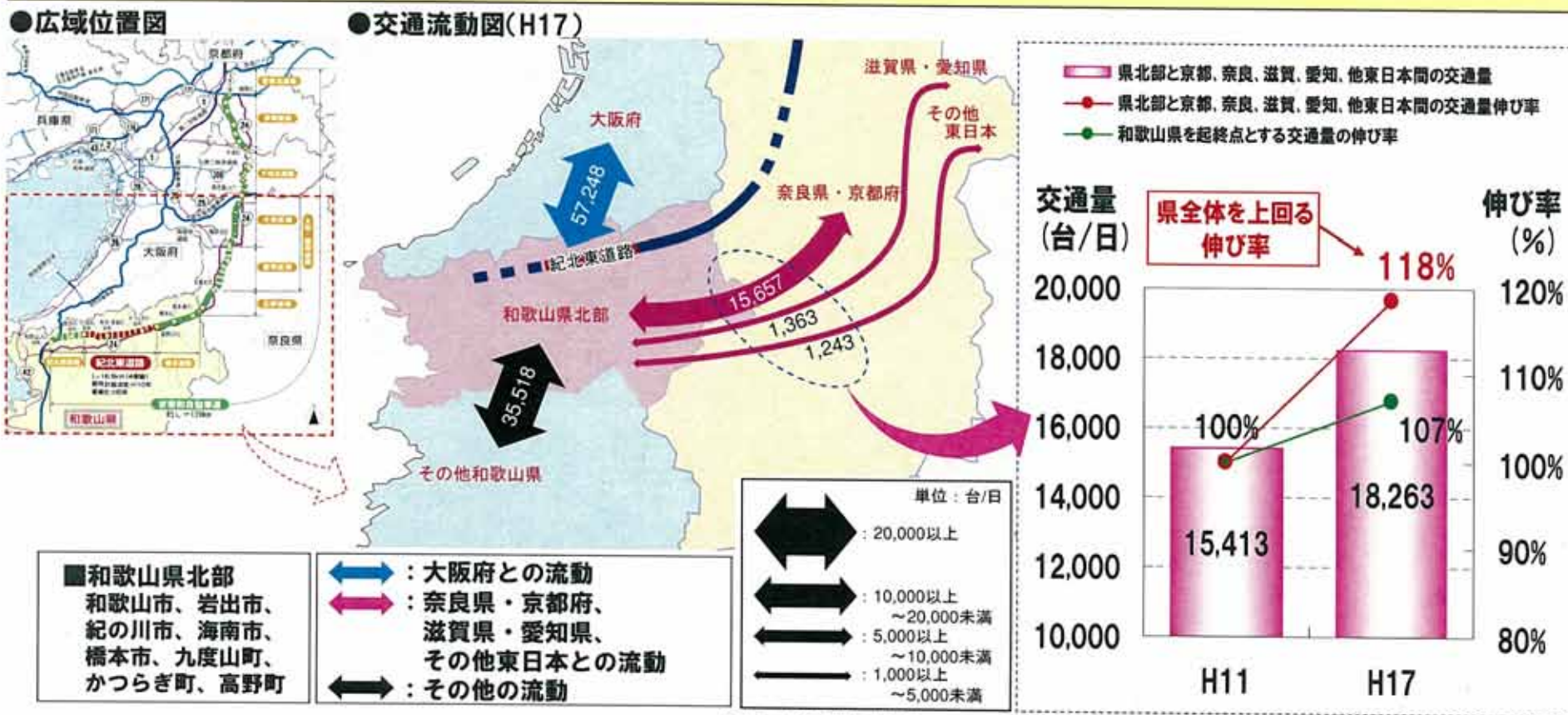
標準断面図



2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 京奈和自動車道は、関西圏の大環状道路を構成しており、関西圏、中部圏を一体とした大規模な経済圏を形成するとともに、災害救援時における複数の代替路線確保、物流の効率化などの役割を担う。
- 和歌山県北部は、大阪府との結びつきが強いが、京都、奈良、滋賀、愛知、その他東日本方面への交通も約18,000台/日であり、平成11年度比で18%増と高い伸びを示している。



出典：H17道路交通センサス
京奈和沿線生活圏に関連する主な交通流動

出典：H11, H17道路交通センサス
奈良県・京都府間との交通量の変化(H11⇒H17)

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果【広域連携強化による観光産業の支援】

- 近畿地方には国際的に優れた観光資源が多く存在しており、京奈和自動車道により観光交通の高速移動が可能となる。
- 高野山への観光入込客数は、橋本道路の供用前後で約25万人増加している。



● : 観光資源 ■ : 京奈和自動車道から1時間で到達可能な圏域

京都、奈良、和歌山の観光資源



平等院(京都府)



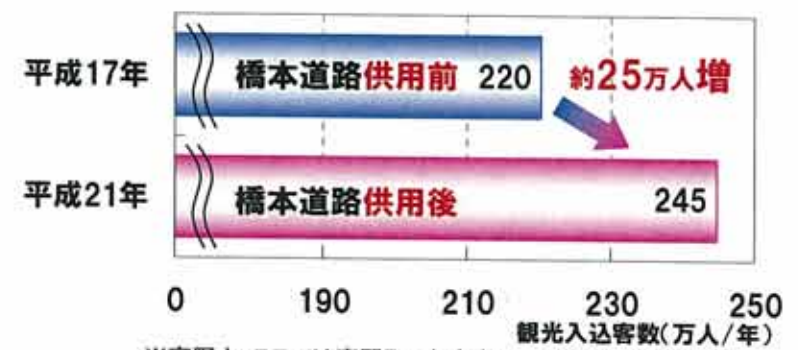
吉野山(奈良県)



高野山(和歌山県)



出典：道路時刻表2006、H17道路交通センサス
京都市～奈良市～和歌山市間の所要時間



※高野山:ここでは高野町、九度山町、旧かつらぎ町をいう
出典:世界遺産登録市町村の観光客入込状況 H21年 和歌山県
高野山における観光客数の推移

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果【広域連携強化による産業や物流の支援】

- 和歌山県発着貨物の約4割が京都・奈良以東への輸送であり、京奈和自動車道の整備はこれらを効率的に輸送することが期待されるなど、地域経済活性化を輸送面で支援する。
- 京奈和自動車道の沿線市町村の製造品出荷額は、大和御所道路や橋本道路等の供用以降、近畿圏や全国を上回る伸びを示しており、徐々にその効果が発現している。

■近畿圏域の高速道路ネットワーク



■和歌山県発着貨物の方面別流動量 (H19年度) (輸送モード:自動車)



出典：平成19年度
 貨物地域流動調査

(伸び率 H17=1.0)



京奈和自動車道沿線市町村

- 京都府：久御山町、宇治市、城陽市、京田辺市、精華町、木津川市
- 奈良県：奈良市、大和郡市、天理市、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、大和高田市、葛城市、御所市、五條市
- 和歌山県：橋本市、かつらぎ町、紀の川市、岩出市、和歌山市

五條道路開通
 大和御所道路
 (大和区間)開通

橋本道路全線開通
 世界金融危機

出典：工業統計調査

京奈和自動車道沿線市町村の製造品出荷額の伸び率

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果【交通混雑の緩和】

- 紀北東道路に並行する国道24号の交通量は、ほぼ横ばいで推移しているが交通容量を超過しており、朝夕のラッシュ時には慢性的な交通混雑が発生しています。
- 紀北東道路の整備により交通容量が確保されるため、交通混雑の緩和が期待される。

朝ピーク時の混雑状況



▲紀伊長田郵便局付近



▲長田バス停付近



注) 交通容量は、H17センサス交通量(12h)、混雑度を元に算定

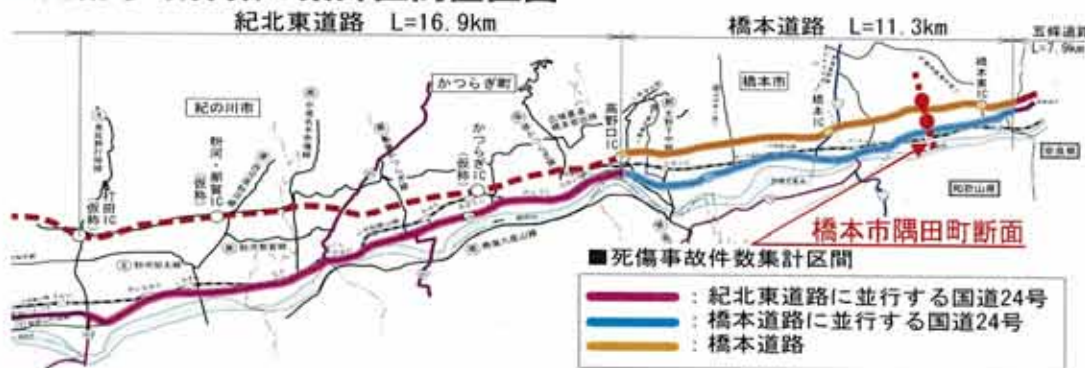
出典: 道路交通センサス(H2,6,9,11,17)、交通量調査結果(H19)

2. 事業の必要性等に関する視点

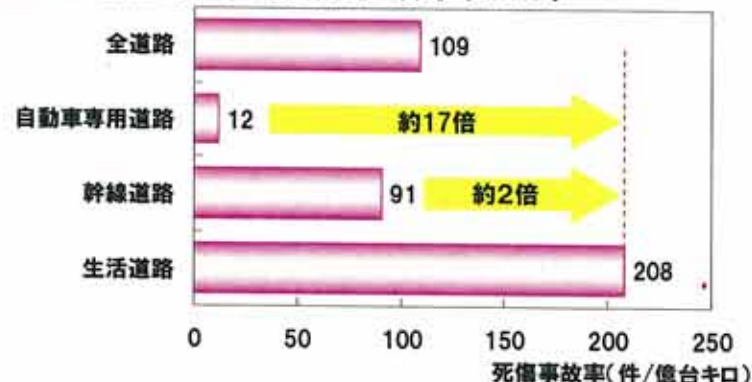
2) 事業の整備効果【交通安全の確保】

- 橋本道路及び並行する国道24号の死傷事故件数は、橋本道路供用後に約50件/年減少。
一方、紀北東道路に並行する国道24号の死傷事故件数は横ばい傾向。
- これらは、死傷事故率の高い幹線道路や生活道路から橋本道路へ交通が転換したためであると考えられ、紀北東道路の供用により同様の効果が期待される。

■死傷事故件数の集計区間位置図



■道路種別毎の死傷事故率(H19)



■京奈和自動車道・国道24号の死傷事故発生件数



資料 死傷事故件数: 交通事故総合データベース

国道24号交通量: H17道路交通センサス、平成19年度京奈和自動車道他整備効果交通量調査業務 H19.9.4(火)実測、橋本道路交通量: 交通量常時観測データ(隅田) H19.9.4(火)

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,639億円	159億円	102億円	1,900億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	1,168億円		71億円	1,239億円	

■ 算出条件等

基準年	: 平成22年度
検討期間	: 50年間
現在価値算出のための社会的割引率	: 4%
交通量の推計時点	: 平成42年度
推計に用いた資料	: 平成17年度 道路交通センサス
適用した費用便益分析マニュアル	: 平成20年11月版
事業費	: 1,200億円
維持管理費	: 27百万円/km
作成主体	: 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,639億円	159億円	102億円	1,900億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	280億円		71億円	351億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 関係自治体の意見等

■和歌山県知事

平成22年8月25日 県総第266号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

1 対応方針(原案)に対する意見

紀北東道路は、京都・奈良・和歌山の広域連携強化、一般国道24号の交通渋滞緩和や交通事故の減少、地域の活性化等を図る重要な路線であり、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

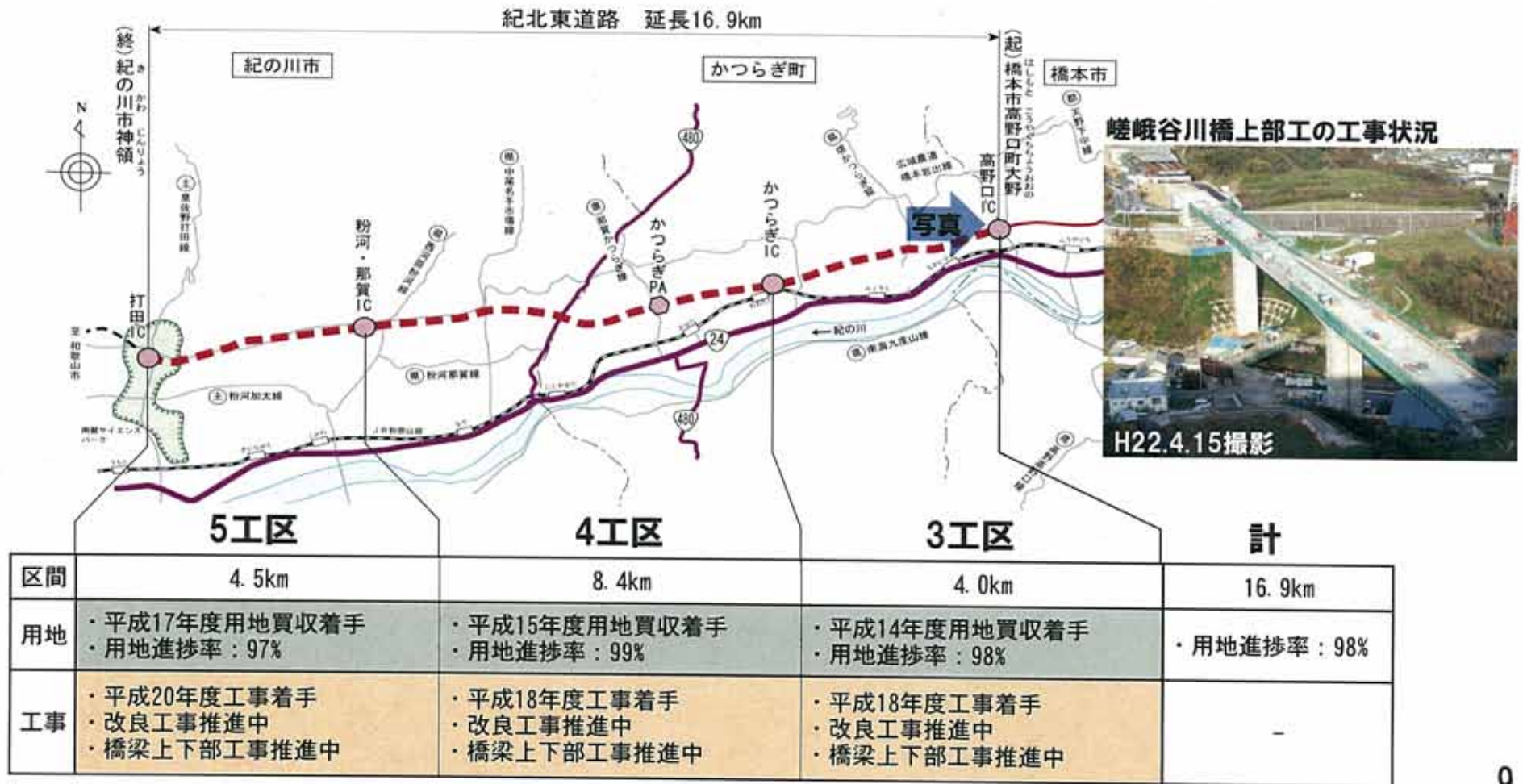
なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等を図り、早期に完成させるようお願いいたします。

地域計画等への位置付け

- 和歌山県長期総合計画「わかやま21世紀計画」平成9年度～平成22年度(平成10年2月)
- 和歌山市長期総合計画「わかやまみらい構想」平成9年度～平成22年度(平成9年6月)
- 橋本市長期総合計画 平成20年度～平成29年度(平成20年3月)
- かつらぎ町長期総合計画 平成15年度～平成24年度(平成15年7月)
- 第1次紀の川市長期総合計画 平成20年度～平成29年度(平成20年3月)
- 和歌山県京奈和自動車道促進協議会設立
(平成3年4月設立:和歌山市長、紀の川市長、岩出市長、かつらぎ町 等)
- 和歌山県高規格幹線道路建設促進委員会設立
(昭和41年5月設立:和歌山県知事、和歌山県議会議長、和歌山市長 等)

3. 事業進捗の見込みの視点

- 紀北東道路は平成18年度に工事着手し、現在橋梁上下部工、改良工事を推進しています。
- 高野口IC~かつらぎIC間（3工区 延長4.0km）は、平成23年度暫定供用を目指します。
- 残る区間についても、引き続き用地取得及び工事を推進し早期の供用を目指します。



4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

紀北東道路は、紀北地域の交通混雑の緩和、交通安全の確保、広域連携強化による物流や観光産業を支援するとともに、京奈和自動車道を形成する高規格幹線道路です。周辺の環境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。

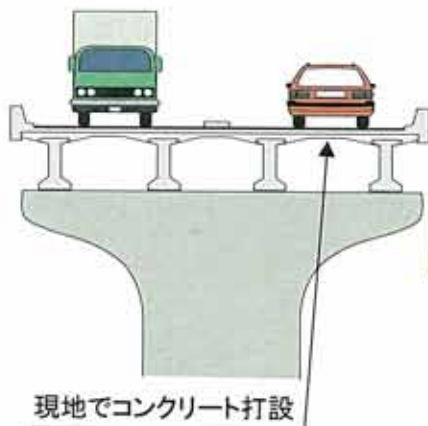
橋梁上部の少数桁化や現場作業の縮減等を可能とするPCコンポ橋の採用や、橋梁区間の土工区間への変更など、コスト縮減に努めています。今後も引き続きコスト縮減に努めていきます。

【PCコンポ橋の採用】

- ・部材の工場製作と主桁数の減少、現場作業の縮減によるコスト縮減

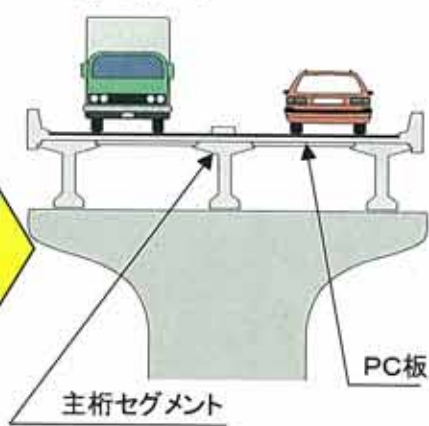
【従来工法：PC合成桁橋】

- ・主桁本数：4本



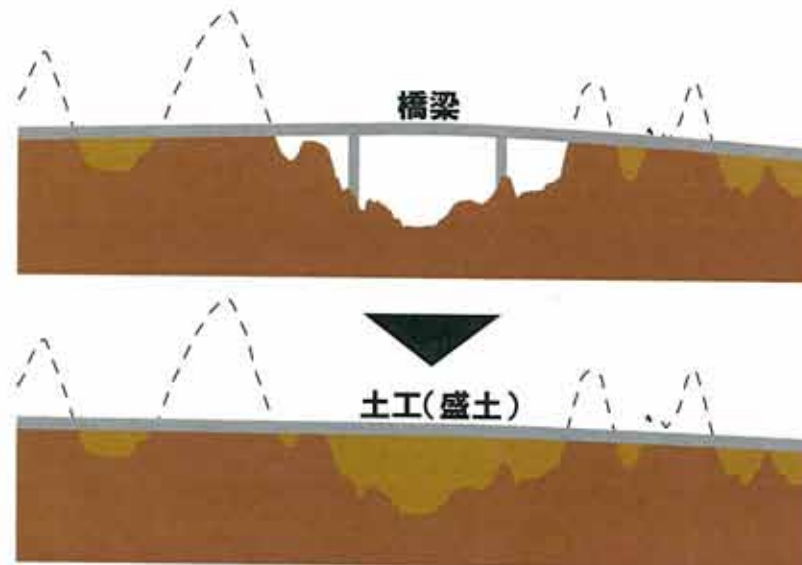
【見直し後：PCコンポ橋】

- ・主桁本数：3本



【道路構造の見直し(橋梁から土工へ)】

- ・設計縦断の見直しに伴い橋梁から土工への構造変更によるコスト縮減



1. 事業の必要性等に関する視点

- ・和歌山市～奈良市～京都市間の所要時間が短縮し、観光等を支援することが期待される。
- ・紀北東道路に並行する国道24号の交通量は、交通容量を大きく超過している状態が続いており、紀北東道路の供用により渋滞の緩和が期待される。
- ・また、死傷事故件数についても減少が期待される。
- ・費用便益比(B/C)は1.5。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・紀北東道路は平成18年度に工事着手し、全工区で工事を推進中。
- ・引き続き工事を推進し、3工区については、平成23年度中の暫定供用を目指す。
- ・残る工区についても、用地買収及び工事を推進し、早期供用を目指す。

紀北東道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 3-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成22年度第2回

国道24号
きほくひがし
紀北東道路
【再評価】

平成22年9月
近畿地方整備局

様式1 客観的評価指標による事業採択の前採択性、事業の効果や必要性の確認の状況

事業者	国道24号 紀本東道路
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前採択性を確認するための指標

指 標		指標チェックの現状
前採択性	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益率 (B/C) = 1.5 (経済的効果/投資額) (B-C) = 207億円、経済的価値比率 (E/P) = 5.3 (NK) 採択事業：費用便益率 (B/C) = 5.4 (経済的効果/投資額) (B-C) = 154億円、経済的価値比率 (E/P) = 13.3 (NK)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの現状
1. 活力 付与の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 実行区間等の年間決済損失期間 (人・時間) 及び削減率 ■ 実行区間等における年間決済損失期間が20%未満である区間の旅行業者の必要が維持される ■ 実行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が開設される □ 当該路線へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種バス、第二種バス、第三種バスもしくは共同運行等へのアクセス向上が見込まれる ■ 特定乗客等もしくは団体コンテナ業務の発着地等へのアクセス向上が見込まれる ■ 観光や産業を主体とする地域から大都市圏への観光客等の発着の利便性向上が見込まれる 	<p>区間：(費用便益率/決済損失期間) について 決済損失期間 (区間)：概、162万人・時間/年 決済損失削減率：280万人・時間/年 (141,251万人・時間/年→140,963万人・時間/年) 区間：(当該区間等) について：国道24号、紀勢山越本線、広域最速結本出陣 実行区間等の決済損失期間：83万人・時間/年 実行区間等の決済損失削減率：約2割削減</p> <p>国道24号 (橋本市市街へ移動かつらぎ駅前等)、(旅行速度は3.3km/hを参照見込み)</p> <p>紀勢山越バス</p> <p>かつらぎ駅～関西国際空港 (所要時間：73分→41分) 橋本駅付近へ自動車専用道路の1Cへの所要時間：57分→46分 かつらぎ駅～和歌山下本港 (所要時間：72分→48分) 橋本駅付近へ自動車専用道路の1Cへの所要時間：49分→46分</p> <p>かつらぎ駅、紀の川市、主な出発地：橋本市市街、大田原、橋本市市街、大田原、かつらぎ駅、和歌山、大田原</p>
都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市圏ネットワークを支援する事業である ■ 三大都市圏の現状道路を形成する □ 市町村間関係、区画調整等の促進まちづくりとの連携あり ■ 当該路線が新たに都市圏間を有償道路幹線道路で連結するネットワークを構成する 	<p>関西大田原道路</p> <p>関西大田原道路</p> <p>和歌山市街～和歌山市街を結ぶ有償道路幹線道路の一部を構成する</p>

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
国道24号	紀北東道路	L = 16.9km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,500	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	1,143億円	217億円	1,360億円
うち残事業分	326億円	217億円	544億円
基準年における 現在価値(C)	1,168億円	71億円	1,239億円
うち残事業分	280億円	71億円	351億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成30年度			
単年便益 (初年便益)	107億円	10億円	6.7億円	124億円
基準年における 現在価値(B)	1,639億円	159億円	102億円	1,900億円
うち残事業分	1,639億円	159億円	102億円	1,900億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.5
経済的純現在価値（事業全体）	661億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.9%
費用便益比（残事業）	5.4
経済的純現在価値（残事業）	1,549億円
経済的内部収益率（残事業）	19.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	23,500台/日	±10%	4.9~6.0
事業費	326億円	±10%	5.0~5.9
事業期間	7年	±20%	5.3~5.5

交通状況の変化

様式-3①

事業名：紀北東道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (16.9km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	21,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	13	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	48.29	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道24号 (17.1km)	交通量	[台/日]	18,300	9,600
		走行時間	[分]	48	35
		走行時間費用	[億円/年]	150.56	58.27
	和歌山橋 本線 (21.8km)	交通量	[台/日]	1,700	800
		走行時間	[分]	68	47
		走行時間費用	[億円/年]	19.73	6.85
	広域農道 橋本岩出 線 (19.2km)	交通量	[台/日]	5,000	900
		走行時間	[分]	44	36
		走行時間費用	[億円/年]	38.26	6.12
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,401.3km)	走行時間費用	[億円/年]	191,013.32	190,997.54	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,476.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	191,221.87	191,117.06	104.81

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：紀北東道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (16.9km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	21,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	13	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	48.29	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道24号 (17.1km)	交通量	[台/日]	18,300	9,600
		走行時間	[分]	48	35
		走行時間費用	[億円/年]	150.56	58.27
	和歌山橋 本線 (21.8km)	交通量	[台/日]	1,700	800
		走行時間	[分]	68	47
		走行時間費用	[億円/年]	19.73	6.85
	広域農道 橋本岩出 線 (19.2km)	交通量	[台/日]	5,000	900
		走行時間	[分]	44	36
		走行時間費用	[億円/年]	38.26	6.12
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,401.3km)	走行時間費用	[億円/年]	191,013.32	190,997.54	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,476.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	191,221.87	191,117.06	104.81

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：紀北東道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)	
	パーソトリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、 最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:国道24号 紀北東道路

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.27	16.9	4.56	
-25年目	H 5	1.9479	103.7	1.20	2.06		
-24年目	H 6	1.8730	103.6	0.78	1.29		
-23年目	H 7	1.8009	103.0	2.14	3.42		
-22年目	H 8	1.7317	102.4	3.89	6.01		
-21年目	H 9	1.6651	103.4	3.81	5.60		
-20年目	H 10	1.6010	102.8	3.81	5.42		
-19年目	H 11	1.5395	101.3	3.81	5.29		
-18年目	H 12	1.4802	99.7	2.86	3.88		
-17年目	H 13	1.4233	98.4	3.76	4.97		
-16年目	H 14	1.3686	96.6	17.08	22.09		
-15年目	H 15	1.3159	95.4	48.88	61.56		
-14年目	H 16	1.2653	94.4	31.19	38.17		
-13年目	H 17	1.2167	93.2	27.58	32.87		
-12年目	H 18	1.1699	92.5	144.74	167.13		
-11年目	H 19	1.1249	91.7	132.10	147.95		
-10年目	H 20	1.0816	91.3	135.00	146.02		
-9年目	H 21	1.0400	91.3	144.97	150.77		
-8年目	H 22	1.0000	91.3	109.07	109.07		
-7年目	H 23	0.9615	91.3	46.62	44.82		
-6年目	H 24	0.9246	91.3	46.62	43.10		
-5年目	H 25	0.8890	91.3	46.62	41.44		
-4年目	H 26	0.8548	91.3	46.62	39.85		
-3年目	H 27	0.8219	91.3	46.62	38.32		
-2年目	H 28	0.7903	91.3	46.62	36.84		
-1年目	H 29	0.7599	91.3	46.63	35.43		
供用開始年次	H 30	0.7307	91.3			4.35	3.18
1年目	H 31	0.7026	91.3			4.35	3.05
2年目	H 32	0.6756	91.3			4.35	2.94
3年目	H 33	0.6496	91.3			4.35	2.82
4年目	H 34	0.6246	91.3			4.35	2.71
5年目	H 35	0.6006	91.3			4.35	2.61
6年目	H 36	0.5775	91.3			4.35	2.51
7年目	H 37	0.5553	91.3			4.35	2.41
8年目	H 38	0.5339	91.3			4.35	2.32
9年目	H 39	0.5134	91.3			4.35	2.23
10年目	H 40	0.4936	91.3			4.35	2.15
11年目	H 41	0.4746	91.3			4.35	2.06
12年目	H 42	0.4564	91.3			4.35	1.98
13年目	H 43	0.4388	91.3			4.35	1.91
14年目	H 44	0.4220	91.3			4.35	1.83
15年目	H 45	0.4057	91.3			4.35	1.76
16年目	H 46	0.3901	91.3			4.35	1.70
17年目	H 47	0.3751	91.3			4.35	1.63
18年目	H 48	0.3607	91.3			4.35	1.57
19年目	H 49	0.3468	91.3			4.35	1.51
20年目	H 50	0.3335	91.3			4.35	1.45
21年目	H 51	0.3207	91.3			4.35	1.39
22年目	H 52	0.3083	91.3			4.35	1.34
23年目	H 53	0.2965	91.3			4.35	1.29
24年目	H 54	0.2851	91.3			4.35	1.24
25年目	H 55	0.2741	91.3			4.35	1.19
26年目	H 56	0.2636	91.3			4.35	1.15
27年目	H 57	0.2534	91.3			4.35	1.10
28年目	H 58	0.2437	91.3			4.35	1.06
29年目	H 59	0.2343	91.3			4.35	1.02
30年目	H 60	0.2253	91.3			4.35	0.98
31年目	H 61	0.2166	91.3			4.35	0.94
32年目	H 62	0.2083	91.3			4.35	0.91

33年目	H	63	0.2003	91.3			4.35	0.87
34年目	H	64	0.1926	91.3			4.35	0.84
35年目	H	65	0.1852	91.3			4.35	0.80
36年目	H	66	0.1780	91.3			4.35	0.77
37年目	H	67	0.1712	91.3			4.35	0.74
38年目	H	68	0.1646	91.3			4.35	0.72
39年目	H	69	0.1583	91.3			4.35	0.69
40年目	H	70	0.1522	91.3			4.35	0.66
41年目	H	71	0.1463	91.3			4.35	0.64
42年目	H	72	0.1407	91.3			4.35	0.61
43年目	H	73	0.1353	91.3			4.35	0.59
44年目	H	74	0.1301	91.3			4.35	0.57
45年目	H	75	0.1251	91.3			4.35	0.54
46年目	H	76	0.1203	91.3			4.35	0.52
47年目	H	77	0.1157	91.3			4.35	0.50
48年目	H	78	0.1112	91.3			4.35	0.48
49年目	H	79	0.1069	91.3	-233.58	-24.97	4.35	0.46
合計					909.43	1168.40	217.29	70.94
単純事業費計					1143.01		217.29	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道24号 紀北東道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
						0.27	16.9
							4.56
-7年目	H 23	0.9615	91.3	46.62	44.82		
-6年目	H 24	0.9246	91.3	46.62	43.10		
-5年目	H 25	0.8890	91.3	46.62	41.44		
-4年目	H 26	0.8548	91.3	46.62	39.85		
-3年目	H 27	0.8219	91.3	46.62	38.32		
-2年目	H 28	0.7903	91.3	46.62	36.84		
-1年目	H 29	0.7599	91.3	46.63	35.43		
供用開始年次	H 30	0.7307	91.3			4.35	3.18
1年目	H 31	0.7026	91.3			4.35	3.05
2年目	H 32	0.6756	91.3			4.35	2.94
3年目	H 33	0.6496	91.3			4.35	2.82
4年目	H 34	0.6246	91.3			4.35	2.71
5年目	H 35	0.6006	91.3			4.35	2.61
6年目	H 36	0.5775	91.3			4.35	2.51
7年目	H 37	0.5553	91.3			4.35	2.41
8年目	H 38	0.5339	91.3			4.35	2.32
9年目	H 39	0.5134	91.3			4.35	2.23
10年目	H 40	0.4936	91.3			4.35	2.15
11年目	H 41	0.4746	91.3			4.35	2.06
12年目	H 42	0.4564	91.3			4.35	1.98
13年目	H 43	0.4388	91.3			4.35	1.91
14年目	H 44	0.4220	91.3			4.35	1.83
15年目	H 45	0.4057	91.3			4.35	1.76
16年目	H 46	0.3901	91.3			4.35	1.70
17年目	H 47	0.3751	91.3			4.35	1.63
18年目	H 48	0.3607	91.3			4.35	1.57
19年目	H 49	0.3468	91.3			4.35	1.51
20年目	H 50	0.3335	91.3			4.35	1.45
21年目	H 51	0.3207	91.3			4.35	1.39
22年目	H 52	0.3083	91.3			4.35	1.34
23年目	H 53	0.2965	91.3			4.35	1.29
24年目	H 54	0.2851	91.3			4.35	1.24
25年目	H 55	0.2741	91.3			4.35	1.19
26年目	H 56	0.2636	91.3			4.35	1.15
27年目	H 57	0.2534	91.3			4.35	1.10
28年目	H 58	0.2437	91.3			4.35	1.06
29年目	H 59	0.2343	91.3			4.35	1.02
30年目	H 60	0.2253	91.3			4.35	0.98
31年目	H 61	0.2166	91.3			4.35	0.94
32年目	H 62	0.2083	91.3			4.35	0.91
33年目	H 63	0.2003	91.3			4.35	0.87
34年目	H 64	0.1926	91.3			4.35	0.84
35年目	H 65	0.1852	91.3			4.35	0.80
36年目	H 66	0.1780	91.3			4.35	0.77
37年目	H 67	0.1712	91.3			4.35	0.74
38年目	H 68	0.1646	91.3			4.35	0.72
39年目	H 69	0.1583	91.3			4.35	0.69
40年目	H 70	0.1522	91.3			4.35	0.66
41年目	H 71	0.1463	91.3			4.35	0.64
42年目	H 72	0.1407	91.3			4.35	0.61
43年目	H 73	0.1353	91.3			4.35	0.59
44年目	H 74	0.1301	91.3			4.35	0.57
45年目	H 75	0.1251	91.3			4.35	0.54
46年目	H 76	0.1203	91.3			4.35	0.52
47年目	H 77	0.1157	91.3			4.35	0.50
48年目	H 78	0.1112	91.3			4.35	0.48
49年目	H 79	0.1069	91.3	0.00	0.00	4.35	0.46
合計				326.34	279.80	217.29	70.94
単純事業費計				326.34		217.29	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

産業の現在価値算定表（事業全体）
 箇所名： 国道24号 紀北東道路

年度 (事業年)	年度 目22	総走行台車の年次増伸比率 (近隣路線ブロック)		GDP デフレータ	走行時間仮定 (億円)				走行経費仮定 (億円)				増減少仮定 (億円)		合計 (億円)		
		乗用車	貨物車		全車	①×(A)	②計	③	④×(A)	⑤	⑥×(A)	⑦×(A)	⑧×(A)	⑨×(A)	⑩×(A)		
昭和30年	H 30	0.99920	0.99739	0.99862	0.7307	16.18	35.00	71.68	6.81	10.44	6.74	4.93	123.91	30.54			
1年目	H 31	0.99920	0.99738	0.99862	0.7006	16.14	34.91	106.55	6.81	10.43	6.73	4.73	123.71	86.92			
2年目	H 32	0.99894	0.99642	0.99857	0.6756	16.09	34.82	106.37	6.80	10.41	6.73	4.54	123.51	83.44			
3年目	H 33	0.99868	0.99642	0.99857	0.6496	16.07	34.77	106.21	6.80	10.40	6.72	4.36	123.33	80.11			
4年目	H 34	0.99842	0.99642	0.99857	0.6246	16.04	34.71	106.06	6.79	10.38	6.69	4.19	123.15	76.92			
5年目	H 35	0.99816	0.99641	0.99856	0.6006	16.02	34.66	105.90	6.78	10.37	6.70	4.02	122.97	73.85			
6年目	H 36	0.99790	0.99641	0.99856	0.5775	15.99	34.60	105.74	6.77	10.35	6.69	3.86	122.79	70.91			
7年目	H 37	0.99764	0.99641	0.99856	0.5553	15.97	34.55	105.63	6.76	10.34	6.68	3.71	122.60	68.08			
8年目	H 38	0.99738	0.99640	0.99856	0.5339	15.94	34.49	105.43	6.75	10.32	6.67	3.56	122.42	65.36			
9年目	H 39	0.99712	0.99640	0.99856	0.5134	15.92	34.44	105.28	6.74	10.31	6.66	3.42	122.24	62.76			
10年目	H 40	0.99686	0.99640	0.99855	0.4938	15.89	34.38	105.12	6.73	10.29	6.65	3.28	122.06	60.25			
11年目	H 41	0.99660	0.99640	0.99855	0.4746	15.87	34.33	104.97	6.72	10.28	6.64	3.15	121.88	57.85			
12年目	H 42	0.99634	0.99640	0.99855	0.4564	15.84	34.27	104.81	6.71	10.26	6.63	3.03	121.70	55.55			
13年目	H 43	0.99608	0.99640	0.99855	0.4388	15.82	34.23	104.64	6.70	10.25	6.62	2.92	121.52	53.33			
14年目	H 44	0.99582	0.99640	0.99855	0.4220	15.80	34.19	104.48	6.69	10.24	6.61	2.82	121.34	51.19			
15年目	H 45	0.99556	0.99640	0.99855	0.4057	15.78	34.16	104.32	6.68	10.23	6.60	2.73	121.16	49.12			
16年目	H 46	0.99530	0.99640	0.99855	0.3901	15.76	34.12	104.16	6.67	10.22	6.59	2.65	120.98	47.12			
17年目	H 47	0.99504	0.99640	0.99855	0.3751	15.74	34.08	104.00	6.66	10.21	6.58	2.58	120.80	45.19			
18年目	H 48	0.99478	0.99640	0.99855	0.3607	15.72	34.05	103.84	6.65	10.20	6.57	2.52	120.62	43.33			
19年目	H 49	0.99452	0.99640	0.99855	0.3468	15.70	34.01	103.68	6.64	10.19	6.56	2.47	120.44	41.54			
20年目	H 50	0.99426	0.99640	0.99855	0.3335	15.68	33.97	103.52	6.63	10.18	6.55	2.42	120.26	39.81			
21年目	H 51	0.99400	0.99640	0.99855	0.3207	15.66	33.93	103.36	6.62	10.17	6.54	2.38	120.08	38.14			
22年目	H 52	0.99374	0.99640	0.99855	0.3083	15.64	33.90	103.20	6.61	10.16	6.53	2.35	119.90	36.52			
23年目	H 53	0.99348	0.99640	0.99855	0.2965	15.62	33.86	103.04	6.60	10.15	6.52	2.32	119.72	34.95			
24年目	H 54	0.99322	0.99640	0.99855	0.2851	15.60	33.82	102.88	6.59	10.14	6.51	2.30	119.54	33.42			
25年目	H 55	0.99296	0.99640	0.99855	0.2741	15.58	33.78	102.72	6.58	10.13	6.50	2.28	119.36	31.93			
26年目	H 56	0.99270	0.99640	0.99855	0.2636	15.56	33.75	102.56	6.57	10.12	6.49	2.27	119.18	30.48			
27年目	H 57	0.99244	0.99640	0.99855	0.2534	15.54	33.71	102.40	6.56	10.11	6.48	2.26	119.00	29.07			
28年目	H 58	0.99218	0.99640	0.99855	0.2434	15.52	33.67	102.24	6.55	10.10	6.47	2.25	118.82	27.69			
29年目	H 59	0.99192	0.99640	0.99855	0.2334	15.50	33.63	102.08	6.54	10.09	6.46	2.24	118.64	26.34			
30年目	H 60	0.99166	0.99640	0.99855	0.2234	15.48	33.59	101.92	6.53	10.08	6.45	2.23	118.46	25.02			
31年目	H 61	0.99140	0.99640	0.99855	0.2134	15.46	33.55	101.76	6.52	10.07	6.44	2.22	118.28	23.73			
32年目	H 62	0.99114	0.99640	0.99855	0.2034	15.44	33.51	101.60	6.51	10.06	6.43	2.21	118.10	22.47			
33年目	H 63	0.99088	0.99640	0.99855	0.1934	15.42	33.47	101.44	6.50	10.05	6.42	2.20	117.92	21.24			
34年目	H 64	0.99062	0.99640	0.99855	0.1834	15.40	33.43	101.28	6.49	10.04	6.41	2.19	117.74	20.04			
35年目	H 65	0.99036	0.99640	0.99855	0.1734	15.38	33.39	101.12	6.48	10.03	6.40	2.18	117.56	18.87			
36年目	H 66	0.99010	0.99640	0.99855	0.1634	15.36	33.35	100.96	6.47	10.02	6.39	2.17	117.38	17.73			
37年目	H 67	0.98984	0.99640	0.99855	0.1534	15.34	33.31	100.80	6.46	10.01	6.38	2.16	117.20	16.62			
38年目	H 68	0.98958	0.99640	0.99855	0.1434	15.32	33.27	100.64	6.45	10.00	6.37	2.15	117.02	15.54			
39年目	H 69	0.98932	0.99640	0.99855	0.1334	15.30	33.23	100.48	6.44	9.99	6.36	2.14	116.84	14.49			
40年目	H 70	0.98906	0.99640	0.99855	0.1234	15.28	33.19	100.32	6.43	9.98	6.35	2.13	116.66	13.46			
41年目	H 71	0.98880	0.99640	0.99855	0.1134	15.26	33.15	100.16	6.42	9.97	6.34	2.12	116.48	12.45			
42年目	H 72	0.98854	0.99640	0.99855	0.1034	15.24	33.11	100.00	6.41	9.96	6.33	2.11	116.30	11.46			
43年目	H 73	0.98828	0.99640	0.99855	0.0934	15.22	33.07	99.84	6.40	9.95	6.32	2.10	116.12	10.49			
44年目	H 74	0.98802	0.99640	0.99855	0.0834	15.20	33.03	99.68	6.39	9.94	6.31	2.09	115.94	9.54			
45年目	H 75	0.98776	0.99640	0.99855	0.0734	15.18	32.99	99.52	6.38	9.93	6.30	2.08	115.76	8.61			
46年目	H 76	0.98750	0.99640	0.99855	0.0634	15.16	32.95	99.36	6.37	9.92	6.29	2.07	115.58	7.70			
47年目	H 77	0.98724	0.99640	0.99855	0.0534	15.14	32.91	99.20	6.36	9.91	6.28	2.06	115.40	6.81			
48年目	H 78	0.98698	0.99640	0.99855	0.0434	15.12	32.87	99.04	6.35	9.90	6.27	2.05	115.22	5.94			
49年目	H 79	0.98672	0.99640	0.99855	0.0334	15.10	32.83	98.88	6.34	9.89	6.26	2.04	115.04	5.09			
合計						2,340.38	781.82	1,658.56	4,813.75	1,638.73	287.12	462.55	158.85	297.46	102.36	5,573.75	1,869.94

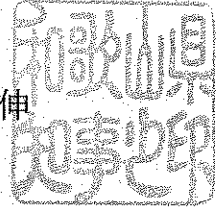
債権の現在価値算定表（現事業） 箇所名： 国連2号 紀北東通線

年次 (事業年)	年度 H 22	総走行台数の年次別伸び率 (近隣諸道プロット) 全車	割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間利益 (億円)				走行経費利益 (億円)				事業減少利益 (億円)		合計 (億円)				
					乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)		③	現在価値 ③×(A)		
供用開始年次	H 30	0.99920	0.99739	0.99682	0.7307	91.3	55.54	16.18	35.00	106.72	77.98	6.81	0.99	2.64	10.44	7.63	4.93	123.91	90.54
1年目	H 31	0.99520	0.99736	0.99682	0.7006	91.3	55.54	16.14	34.91	106.55	74.86	6.81	0.98	2.64	10.43	7.33	4.73	123.71	86.92
2年目	H 32	0.98884	0.98842	0.98657	0.6756	91.3	55.45	16.09	34.82	106.37	71.86	6.80	0.98	2.63	10.41	7.04	4.54	123.51	83.44
3年目	H 33	0.98684	0.98842	0.98657	0.6496	91.3	55.38	16.04	34.71	106.21	68.99	6.79	0.98	2.62	10.40	6.76	4.36	123.33	80.11
4年目	H 34	0.98684	0.98842	0.98657	0.6246	91.3	55.30	16.04	34.71	106.06	66.24	6.78	0.98	2.62	10.38	6.49	4.19	123.15	76.82
5年目	H 35	0.98683	0.98841	0.98656	0.6006	91.3	55.22	16.02	34.66	105.90	63.60	6.76	0.98	2.62	10.37	6.23	4.02	122.97	73.85
6年目	H 36	0.98683	0.98841	0.98656	0.5775	91.3	55.15	15.99	34.60	105.74	61.07	6.76	0.98	2.61	10.35	5.98	3.86	122.79	70.91
7年目	H 37	0.98683	0.98841	0.98656	0.5553	91.3	55.07	15.97	34.55	105.59	58.63	6.75	0.97	2.60	10.34	5.74	3.71	122.60	68.08
8年目	H 38	0.98683	0.98841	0.98656	0.5339	91.3	55.00	15.94	34.49	105.43	56.29	6.75	0.97	2.60	10.32	5.51	3.56	122.42	65.36
9年目	H 39	0.98683	0.98840	0.98656	0.5134	91.3	54.92	15.92	34.44	105.28	54.05	6.74	0.97	2.60	10.31	5.29	3.42	122.24	62.76
10年目	H 40	0.98683	0.98840	0.98655	0.4938	91.3	54.85	15.89	34.38	105.12	51.89	6.73	0.97	2.59	10.29	5.08	3.28	122.06	60.25
11年目	H 41	0.98682	0.98840	0.98655	0.4746	91.3	54.77	15.87	34.33	104.97	49.82	6.72	0.97	2.59	10.28	4.88	3.15	121.88	57.85
12年目	H 42	0.98559	0.98690	0.98254	0.4564	91.3	54.70	15.84	34.27	104.81	47.84	6.71	0.97	2.59	10.26	4.68	3.03	121.70	55.55
13年目	H 43	0.98348	0.98690	0.98248	0.4388	91.3	54.63	15.82	34.23	104.64	45.72	6.69	0.97	2.58	10.25	4.47	2.89	121.52	53.08
14年目	H 44	0.98503	0.98690	0.98243	0.4220	91.3	54.56	15.80	34.18	104.48	43.70	6.67	0.97	2.58	10.23	4.27	2.76	121.34	50.73
15年目	H 45	0.98526	0.98690	0.98237	0.4067	91.3	54.49	15.79	34.16	104.32	41.76	6.60	0.96	2.58	10.24	4.07	2.63	121.16	48.41
16年目	H 46	0.98914	0.98690	0.98232	0.3901	91.3	52.42	15.77	34.12	102.31	39.91	6.43	0.98	2.58	9.97	3.89	2.51	118.71	46.31
17年目	H 47	0.98902	0.98690	0.98226	0.3751	91.3	51.85	15.75	34.08	101.69	38.14	6.36	0.98	2.57	9.92	3.71	2.39	117.97	44.25
18年目	H 48	0.98890	0.98690	0.98220	0.3607	91.3	51.28	15.74	34.05	101.06	36.45	6.29	0.96	2.57	9.82	3.54	2.28	117.27	42.26
19年目	H 49	0.98877	0.98689	0.98213	0.3468	91.3	50.71	15.72	34.01	100.44	34.83	6.22	0.98	2.57	9.75	3.38	2.18	116.47	40.39
20年目	H 50	0.98865	0.98689	0.98207	0.3335	91.3	50.14	15.70	33.97	99.82	33.29	6.15	0.96	2.56	9.67	3.23	2.08	115.72	38.59
21年目	H 51	0.98851	0.98689	0.98201	0.3207	91.3	49.57	15.68	33.93	99.19	31.81	6.08	0.95	2.56	9.60	3.08	1.98	114.98	36.87
22年目	H 52	0.98838	0.98689	0.98194	0.3083	91.3	49.00	15.67	33.90	98.57	30.39	6.01	0.96	2.56	9.53	2.94	1.88	114.23	35.22
23年目	H 53	0.98824	0.98689	0.98188	0.2965	91.3	48.43	15.65	33.86	97.94	29.04	5.94	0.96	2.56	9.45	2.80	1.80	113.48	33.65
24年目	H 54	0.98810	0.98689	0.98181	0.2851	91.3	47.87	15.63	33.82	97.32	27.75	5.87	0.95	2.55	9.38	2.67	1.72	112.73	32.14
25年目	H 55	0.98796	0.98689	0.98174	0.2741	91.3	47.30	15.61	33.78	96.69	26.50	5.80	0.95	2.55	9.31	2.55	1.64	111.99	30.70
26年目	H 56	0.98782	0.98689	0.98168	0.2636	91.3	46.73	15.60	33.75	96.07	25.32	5.73	0.95	2.55	9.23	2.43	1.57	111.24	29.32
27年目	H 57	0.98766	0.98688	0.98161	0.2534	91.3	46.16	15.58	33.71	95.44	24.19	5.66	0.95	2.54	9.16	2.32	1.49	110.49	28.00
28年目	H 58	0.98751	0.98688	0.98154	0.2437	91.3	45.59	15.56	33.67	94.82	23.11	5.59	0.95	2.54	9.08	2.21	1.42	109.74	26.74
29年目	H 59	0.98735	0.98688	0.98146	0.2343	91.3	45.02	15.54	33.63	94.20	22.07	5.52	0.95	2.54	9.01	2.11	1.36	108.99	25.54
30年目	H 60	0.98719	0.98688	0.98139	0.2253	91.3	44.45	15.53	33.59	93.57	21.06	5.45	0.95	2.54	8.94	2.01	1.29	108.25	24.39
31年目	H 61	0.98702	0.98688	0.98131	0.2166	91.3	43.88	15.51	33.56	92.95	20.13	5.38	0.95	2.53	8.86	1.92	1.23	107.50	23.28
32年目	H 62	0.98685	0.98688	0.98124	0.2083	91.3	43.31	15.49	33.52	92.32	19.23	5.31	0.95	2.53	8.79	1.83	1.17	106.75	22.24
33年目	H 63	0.98669	0.98688	0.98116	0.2003	91.3	42.74	15.48	33.48	91.70	18.37	5.24	0.95	2.53	8.72	1.75	1.12	106.00	21.23
34年目	H 64	0.98650	0.98688	0.98108	0.1926	91.3	42.17	15.46	33.44	91.07	17.54	5.17	0.94	2.52	8.64	1.68	1.07	105.26	20.27
35年目	H 65	0.98631	0.98687	0.98100	0.1852	91.3	41.60	15.44	33.41	90.45	16.75	5.10	0.94	2.52	8.57	1.59	1.02	104.51	19.36
36年目	H 66	0.98612	0.98687	0.98092	0.1780	91.3	41.03	15.42	33.37	89.82	15.99	5.03	0.94	2.52	8.49	1.51	0.97	103.76	18.47
37年目	H 67	0.98593	0.98687	0.98084	0.1712	91.3	40.46	15.41	33.33	89.20	15.27	4.96	0.94	2.52	8.42	1.44	0.92	103.01	17.64
38年目	H 68	0.98573	0.98687	0.98075	0.1646	91.3	39.89	15.39	33.29	88.58	14.58	4.89	0.94	2.51	8.35	1.37	0.88	102.27	16.83
39年目	H 69	0.98552	0.98687	0.98066	0.1583	91.3	39.32	15.37	33.26	87.95	13.92	4.82	0.94	2.51	8.27	1.31	0.84	101.52	16.03
40年目	H 70	0.98531	0.98687	0.98058	0.1522	91.3	38.75	15.35	33.22	87.32	13.29	4.75	0.94	2.51	8.20	1.25	0.80	100.77	15.24
41年目	H 71	0.98509	0.98687	0.98049	0.1463	91.3	38.18	15.34	33.18	86.70	12.68	4.68	0.94	2.50	8.13	1.19	0.76	100.02	14.53
42年目	H 72	0.98486	0.98687	0.98040	0.1407	91.3	37.62	15.32	33.14	86.08	12.11	4.61	0.94	2.50	8.06	1.13	0.72	99.26	13.87
43年目	H 73	0.98463	0.98686	0.98030	0.1353	91.3	37.05	15.30	33.11	85.45	11.56	4.54	0.94	2.50	7.99	1.08	0.69	98.53	13.33
44年目	H 74	0.98439	0.98686	0.98021	0.1301	91.3	36.48	15.28	33.07	84.83	11.04	4.47	0.93	2.50	7.90	1.03	0.65	97.78	12.72
45年目	H 75	0.98414	0.98686	0.98011	0.1251	91.3	35.91	15.27	33.03	84.20	10.53	4.41	0.93	2.49	7.83	0.98	0.63	97.03	12.14
46年目	H 76	0.98388	0.98686	0.98001	0.1203	91.3	35.34	15.25	32.99	83.58	10.05	4.34	0.93	2.49	7.76	0.93	0.60	96.29	11.58
47年目	H 77	0.98362	0.98686	0.98991	0.1157	91.3	34.77	15.23	32.96	82.96	9.60	4.27	0.93	2.49	7.69	0.89	0.57	95.54	11.05
48年目	H 78	0.98335	0.98686	0.98981	0.1112	91.3	34.20	15.21	32.92	82.33	9.16	4.20	0.93	2.48	7.61	0.85	0.54	94.79	10.54
49年目	H 79	0.98307	0.98686	0.98970	0.1069	91.3	33.63	15.20	32.88	81.71	8.73	4.13	0.93	2.48	7.54	0.81	0.51	94.04	10.05
合計							2,940.38	781.82	1,691.56	4,813.75	1,638.73	267.12	47.75	127.69	462.55	158.85	102.36	5,573.75	1,899.94

県 総 第 266 号
平成22年 8月25日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)
の作成に係る意見照会について (回答)

平成22年8月9日付け、国近整企画第20号で、意見照会のあった標記
について、下記のとおり回答します。

記

1 対応方針(原案)に対する意見

紀北東道路は、京都・奈良・和歌山の広域連携強化、一般国道24号
の交通渋滞緩和や交通事故の減少、地域の活性化等を図る重要な路線で
あり、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等を図り、早期に完成させ
るようお願いします。

